

こんねだより

発行：有明図書館（TEL：0957-68-5808）

2025年9月
No. 234



「おりがみをあろう」

9月はこんね折り紙月間！ということで、10月のハロウィンにちなんだ折り紙を毎週作ります。1回だけの参加でもOKです。ぜひ、参加してね！

●9月6日、13日、20日、27日（土）
10時から16時まで（全4回）

●有明図書館 カウンター横

●対象：幼児・小学生



☆9月のおはなし会☆

●おはなしポケット●

9月13日（土）11時

場所：有明図書館 絵本コーナー

●おはなしのじかん●

9月27日（土）11時

場所：有明図書館 絵本コーナー

おたのしみ
映画会

『すばらしき世界』

下町の片隅で暮らす三上は、見た目は強面で頭に血が上りやすいが、まっすぐで困っている人を放っておけない男。しかし、彼は人生の大半を刑務所で過ごしてきた元殺人犯だった。若手テレビマンの津乃田と吉澤がすり寄ってくる…。

出演：役所 広司、仲野 太賀、北村 有起哉ほか

10月13日（月・祝）10時

（開場 9時30分～）

有明総合文化会館 多目的ホール①

定員：50人（要整理券）

※上映会に参加するには入場整理券が必要です。

有明図書館ほか、すばかる島原各施設で配布中です。

今月の特集 敬老の日におすすめの本

「本を読むと若くなる」、「本を読むと美しくなる」などと言われることがあります。読書することが、心の健康につながり、頭の体操にもなるからです。読書で、心を豊かに働かせてみませんか？



『天までのぼれ』

中脇 初枝／著（ポプラ社）

女も住むこの国のことを、女抜きで決めないでほしい…。男も女も、民衆には多くの権利がなかった100年以上前、高知で女性参政権を求めて申し立てをした楠瀬喜多。世界でも早い時期に声を上げた女性を描く評伝小説。

『さんになだけのないしょのはなし』

スージィ／作（BL出版）

シェアハウスで仲良く暮らす、めなじみの3人のおばあちゃんは、ある日、庭を抜けて暗い竹林に入りました。すると不思議なことに、竹林を抜ける頃には子ども時代の姿に若返り、景色も幼い頃のままだ。子どもにかえった3人は…。



『台所で考えた』

若竹 千佐子／著（河出書房新社）

孤独と自由、自分を知る楽しさ、家族の形、ひとりで生きること…。夫を亡くし、63歳で主婦から作家になり、「おらおらでひとりいぐも」で芥川賞を受賞した著者が、書いて考えて辿りついた、台所目線の哲学。

今月の休館日（印）

9月

開館時間 9：00～18：00

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	10/1			

※10月1日（水）は、館内整理のため休館です。



新しい本が入りました

一般書

小説

『イノセンス』 菅田 哲也／著（幻冬舎）



音楽活動に行き詰まったシンガーソングライターの立石梨紅は、数年前に業界から消えた人気ロックバンドのギタリスト・伊丹孔善の楽曲と出会う。消息不明な彼の行方を捜すが…。

小説

『激しく煌めく短い命』 綿矢 りさ／著（文藝春秋）



京都に暮らす久乃は、中学校の入学式で出会った同級生の綿にひと目で惹かれた。ふたりは周囲の偏見にも負けず、手さぐりで愛をはぐくんでいくが、あることがきっかけで決定的に引き裂かれ…。

金融の本

『新お金の基本』 杉山 敏啓／著（新星出版社）



お金の知識を基本的なところから学びたい人のための入門書。お金の基礎知識から、税金・社会保険・年金、お金を上手に稼ぐ・貯める・増やす方法、生命保険・損害保険までを、イラストを活用して平易に解説する。

健康法の本

『緑茶大学教授が教えるすごい飲み方・食べかた大全』

（文響社）



健康に優れた機能を発揮する栄養成分が豊富に含まれている緑茶。高血糖・肝機能・歯周病・認知症・不眠など、体の不調別に緑茶の選び方・飲み方・食べ方を余すことなく紹介する。緑茶の種類別おいしい淹れ方、レシピも掲載。

児童書

世界の料理の本

『知ると楽しい！カレーのすべて』 一条 もんこ／著

（メイツユニバーサルコンテンツ）



カレーには、家庭で食べるカレー以外に、日本国内はもちろん、世界のさまざまな国でその地域ごとに特色あるカレーがあります。なぜカレーは世界中に広まったのでしょうか？カレーの歴史や種類、カレー粉やカレールウができるまで、カレーをおいしく作るコツなどを紹介します。

よみもの

『妖怪サトリのウロコ落とし』 長谷川 まりる／作（小学館）



サトリは小学3年生くらいの見た目だが、もう300年は生きている、昔ながらの妖怪「覚（サトリ）」のひとり。人の心は読めるが、空気が読めず、いつも相手を怒らせてしまうトラブルメーカーのサトリは、ひょんなことから、モヤモヤをこじらせ妖怪になりかけている人間をレスキューしていくことに…。

えほん

『ウサギのおやっさんのカレー屋さん』

キューライス／作（マガジンハウス）



森の奥に、ウサギのおやっさんのカレー屋さんがあります。ネコさんも、ヒツジさんも、タコさんも、「から〜い！」といいながら、満足して帰って行きました。調子に乗ったおやっさんは、カレーをもっとおいしくしようと、トウガラシをたくさん使った、おやっさんソースをたっぷりおまけして…。



～この他にも色々な本があります。ぜひ、手にとって見て下さいね！～

一般書

- ・健康の本 『骨折しない体をめざす毎日ごはん』 石原 理／病態監修（女子栄養大学出版部）
- ・ファッションの本 『おしゃれな大人が実は！愛用している長〜い夏を乗り切る250のお役立ち服』（主婦と生活社）

児童書

- ・動物の本 『こわい!?あざとい!?ちょっと意外なかわいい生きもの』 今泉 忠明／監修（ナツメ社）
- ・えほん 『100このタネがとんでった』 イザベル・ミニョス・マルティンス／文、河野ヤラ政枝／絵（岩波書店）

ホームページからも本の検索ができます。必要事項を登録していただければ、貸出中の本にご自宅のパソコン・携帯電話などから予約ができる『Web予約』サービスもしております。お知らせ等も掲載しておりますので、ぜひご活用ください。

島原図書館・有明図書館のホームページアドレス <https://www.shimabara-city-libraries.jp/>

